学校番号	４１０

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	開隆堂出版　実践 情報Ⅰ						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報社会に生きている自覚を持ち、積極的に授業に取り組みましょう。
　日常に起こりうる様々な問題について、理解を深め、適切に行動できる力を身につけてください。
情報社会で必要な技術を得るため、意欲的に実習に取り組みましょう。
　情報モラル、コンピュータやネットワークの仕組みなどを学びます。講義と実習を中心に授業を行います。　基本的な技能を身につけてください。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方をはたらかせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深めて技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深める。	さまざまな事象を情報とその結びつきとしてとらえ、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に利用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	コミュニケーション	① 情報の特性 ② メディアの種類と特徴 ③ コミュニケーションと情報	a. 情報と、データやものとの違いを説明できる。 コミュニケーションの過程やコミュニケーション手段の発達を説明できる。 b. さまざまなメディアから、メディアの特徴を考えることができる。 c. さまざまなメディアを活用した効果的なコミュニケーションを図ろうとする。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度
	デジタル化	① デジタル化とは ② コンピュータの内部構造 ③ ソフトウェア ④ デジタルデータの表し方 ⑤ 音のデジタル化 ⑥ 画像を処理するしくみ① ⑦ 画像を処理するしくみ② ⑧ デジタルデータの圧縮 ⑨ 論理回路	a. コンピュータがはたらくしくみと、情報を処理する手順を説明できる。 デジタル化された情報の特徴と、情報をデジタル化するしくみを説明できる。 b. 身近なものの動作を論理回路の組み合わせで表すことができる。 c. コンピュータがはたらくしくみ、情報を処理する手順、アナログとデジタルの違いを理解しようとしている。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度

	情報デザイン	① 情報デザインとは ② 情報デザインの表現 ③ すべての人に情報を伝えるためのデザイン ④ 情報デザインの進め方 ⑤ 情報を収集しよう ⑥ 情報を整理しよう ⑦ 情報を編集して表現しよう ⑧ 制作を評価・改善しよう	a. 情報デザインに関する考え方や、表現の工夫を説明できる。 情報を適切に収集、整理しながら制作することができる。 b. 情報を伝えるためのポイントをふまえた情報デザインを考えることができる。 c. 情報デザインが社会で果たす役割について興味を持っている。 情報デザインの工夫について関心を持ち、著作権などに配慮しながら制作を進めようとしている。 著作権や肖像権などに配慮して情報を収集しようとしている。	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 授業プリント 定期考査 実習 発表	授業態度 実習 発表
二学期	モデル化とシミュレーション	① モデルとモデル化 ② シミュレーション ③ シミュレーションの活用 実習例	a. モデルの種類やモデル化の手順を説明できる。 シミュレーションをする方法を説明できる。 b. 問題となることをモデル化やシミュレーションによって表すことができる。 c. 社会におけるモデル化やシミュレーションについて関心を持っている。 問題となることをモデル化やシミュレーションによって解決しようとしている。	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 実習

	プログラミング	① アルゴリズムとプログラム ② アルゴリズムの基本構造 ③ プログラミング ④ よりよいプログラミング実習例	a. アルゴリズムの基本構造とそれを表現する方法を説明できる。 プログラミングの基本的な内容や進め方を説明できる。 b. プログラムを考え、制作・評価することができる。 c. 基本的なプログラムを利用した問題解決に関心を持っている。	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 実習
	情報通信ネットワーク	① 情報通信ネットワークのしくみ ② データを的確に届けるしみ ③ 通信を便利にするしくみ	a. 情報通信ネットワークの構成やしくみを説明できる。 情報通信ネットワークで情報を相手に届けるしくみを説明できる。 b. 情報通信ネットワークで通信を便利にするしくみを説明できる。 c. 情報通信ネットワークで通信を便利にするしくみについて関心を持っている。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度
	情報セキュリティ	① 情報セキュリティ上の脅威 ② 情報の安全を守る技術 ③ 情報の安全を守る対策	a. サイバー攻撃や障害などの危険性と、安全を守るための考え方を説明できる。 b. ネットワーク上の情報の安全を守るための考え方や方法を説明できる。 c. 情報を守るために情報セキュリティを確保することに関心を持っている。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度
三学期	法と権利	① 知的財産に関する法規や制度 ② 個人情報に関する法規や制度	a. 知的財産の種類や内容を説明できる。個人情報を保護する法律や制度を説明できる。 b. 法律や制度を踏まえた著作物や個人情報の利用方法を説明できる。 c. 知的財産を守ることの必要性やそのために法律が果たす役割について関心を持っている。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度

	データの活用	① さまざまなデータと分析の流れ ② データの形式と尺度水準 ③ データの蓄積と処理 ④ データの収集と整理 ⑤ データの分析① ⑥ データの分析② 実習例	a. データの形式や種類、尺度水準について説明できる。 データを収集、整理し、分析する方法を説明できる。 b. データを適切に処理し、表現する値からデータの傾向や関係などを分析することができる。 c. 身の回りや社会にあるデータに関心を持っている。 統計的な手法を用いてデータを分析しようとしている。	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 授業プリント 定期考査 実習	授業態度 実習
	情報システム	① 情報システムとサービス ② 情報システムの活用	a. 身近な情報システムやその連携について説明できる。 情報システムから受けるサービスと、提供する情報について説明できる。 b. 情報システムに提供する情報をもとに、適切な利用について考えることができる。 c. 社会における情報システムに関心を持っている。	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度 授業プリント 定期考査	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度